

# 京都市会だより

第27号

平成15年(2003年)  
11月15日発行

発行/京都市会  
編集/市会事務局  
〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る  
TEL.075(222)3697  
FAX.075(222)3713

京都市会ホームページ

<http://www.city.kyoto.jp/shikai/>



円山公園

病院・水道・下水道・市バス・地下鉄  
**公営企業決算を認定**  
公営企業の健全な経営に向け活発な議論

## 9月市会定例会

9月定例会は、9月2日から10月3日まで32日間開かれ、市長提出議案81件、議員提出議案4件を審議しました。市長提出議案のうち、病院事業など公営企業会計の14年度決算5件と関連議案1件については、公営企業決算特別委員会を設置して審査のうえ、すべて認定、可決しました。東山区での合併協議や来年の市長選における京山地区での電子投票に関する条例など議案70件については、それぞれ担当の常任委員会で審査のうえ、すべて原案のとおり可決しました。また、昨年ノーベル化学賞を受賞された田中耕一氏の京都市名誉市民の表彰や監査委員の選任など議案5件についても、原案のとおり可決しました。

議員提出議案については、農業委員会委員の推薦や高額療養費の返還(償還)制度の改善を求める意見書など3件の議案を原案のとおり可決しました。

### 定例会の経過

9月 2日	本会議	会期の決定、市長の提案説明など
9月 8日 9日	本会議	議案の議決、代表質問、公営企業決算特別委員会の設置など
9月 8日 10日 10日 24日 10月 2日	公営企業 決算委 員会	正副委員長の互選、各公営企業会計の決算の審査など
9月 25日 29日 10月 2日	常任 委員 会	付託された議案や請願の審査など
10月 3日	本会議	決算や議案、請願、意見書の議決など

今回審議した主な議案の内容は次のとおりです。(結果は4面参照)

京都市・京北町合併協議会規約の設定及び京都市・京北町合併協議会の設置の協議

京北町との合併に関する協議などを行うため、市町村の合併の特例に関する法律等の規定により、京都市・京北町合併協議会規約を定めることや京都市・京北町合併協議会を行うこととするものです。合併協議会では、合併に係る課題の検討等と市町村建設計画の作成を行います。

### 【公営企業会計決算概要】

#### 病院事業

診療報酬等の引下げや一般会計からの繰入金金の減額措置により、総収益は144億5千2百万円(対前年度比02%の減)と減少、一方、総費用は145億1千万円で、5千8百万円の赤字となりました。

#### 水道事業

総収益は水道料金改定の平年度化等により338億7千2百万円(対前年度比26%の増)となり、総費用は人件費を削減したことなどにより、326億4千7百万円と減少しました。この結果12億2千5百万円の黒字となり、累積黒字は42億6千7百万円となりました。

#### 公共下水道事業

総収益は下水道使用料収入や一般会計からの繰入金金の減少により、560億5千百万円(対前年度比43%の減)に減収しましたが、人件費の削減などに

京都市長の選挙に係る電磁的記録式投票機を用いて行う投票に関する条例の制定

平成16年2月任期満了の市長選挙において東山区で電子投票を導入するものとして、電子投票は投票する人の意思が正確に反映されるとともに、目や手足が不自由な人にも自分で投票していただけます。

より総費用も54億6千百万円となり、結果、5億9千万円の黒字となりました。また、累積赤字は54億3千百万円となりました。

#### 自動車運送(バス)事業

旅客数の減少による運送収入の減少などにより、総収益は218億2千3百万円(対前年度比61%の減)となり、総費用は264億8千3百万円で、46億6千万円の赤字となりました。また、累積赤字は162億8千5百万円となりました。

#### 高速鉄道(地下鉄)事業

運輸収入などの減少により、総収益は205億5千2百万円(対前年度比18%の減)となり、総費用は461億3千万円で、255億7千8百万円の赤字となりました。また、累積赤字は2千213億9千7百万円となりました。